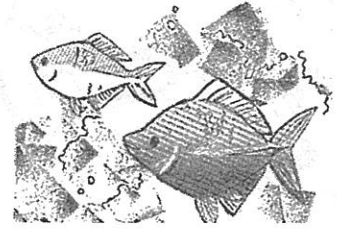


い〜わ

河内の風



JUNE 2006

No. 13

環境アニメティッドやお 広報委員会 発行

今月は、AG 活動紹介&開催案内をします！



CONTENTS

目次

1
アクティビティーグループの活動紹介
スタジオから 2
第26回 市民環境講座
歴史遺産を守り
里山を保全する取り組み 3
環境アニメティッドやお情報
4

2ページ アクティビティーグループ(AG)の活動紹介



今回は生活環境&食の循環 AGのご紹介。

今年から家計のダイエットとして、省エネ家計簿の普及展開を行なうとのこと。

地球にやさしく楽しい省エネ活動とは？！

↑↑
6/19(月) FM ちゃおでの収録前のひと時。

収録前から色々とお話合っています。→



3ページ 第26回 市民環境講座 歴史遺産を守り里山を保全する取り組み

今回は里山保全の事例をご紹介します。
全国で里山保全活動が行なわれ、また助成金を活用した取り組みが多いことが、今回の講座で印象に残りました。



HP <http://www.eco-ani-yao.org/>
E-mail eco_ani_yao@hotmail.com

4ページ 環境アニメティッドやお情報

環境フェスティバルの素案のご報告と7・8月の開催内容をお知らせします。FM ちゃおの放送もぜひお聞き下さい！

アクティビティグループ

AG 活動紹介

スキャンホカから

No.3

アクティビティグループ(AG)

- ◎ 自然環境AG
- ◎ エコツーリズムAG

生活環境&食の循環AG

- ◎ 企業環境AG
- ◎ 環境教育AG

環境アニメイティッドやおは、毎月1回FMちゃおで環境に関する活動や情報の発信を行っています

■生活環境&食の循環AG

🔑 活動内容は？

柏本 普段の生活をとおして環境問題を考えています。衣食住の中でもとくに食の循環をテーマとした活動を行っていますが、生活の中心である食から環境を考えることで、積極的には取り組みにくい環境問題も少しは取り組みやすくなるのではないかとこの思いで活動しています。

🔑 食の循環とは？

柏本 食物は、余剰すれば不要となり、食べ残せば残飯となっていずれもごみと化します。そのごみ化した廃棄物を有効利用することで、あらたに安全な食の生産が可能となる。つまり、生ごみを自然環境への負荷を軽減しながら有機資源に生産する。有機肥料として再利用するわけですが、こうして生産した有機農産物は安全な食材として私たちが食する。これが食の循環ですね。

🔑 今年の主な活動は？

柏本 現在全国で地球温暖化防止に関するさまざまな取り組みが行われていますが、その中の一つに大阪府では環境家計簿をつけようという運動があ



省エネ家計簿の普及に取り組む「生活環境&食の循環AG」の柏本恵司さん(左)、事務局の新福さん(中)と越道さん(右)

りました。エネルギーの節約が目的ですが、テレビや電気をこまめに消すとどのくらいの料金節約になるのか、あるいは、お風呂の残り湯を洗濯に使用すると水道料金はいくら節約できるのかなど、エネルギー使用量を家計簿につけながら家計費の削減をはかり、なおかつCO₂の削減に関心をもたせようというものです。

家計のダイエット!

電気・水道・ガス

省エネ家計簿で 我が家はスレンダー

～生活環境&食の循環AG～

八尾でも省エネ家計簿をつくりました。毎月の電気・水道・ガスの検針票から使用量と使用料金を家計簿に記入し、前年の使用量と比較検討していきます。検針票の数字を記入するだけです。どなたでも簡単につけることができますよ。省エネ家計簿で環境に関心をもっていただきたいと思います。今年の主な活動はこの省エネ家計簿の普及ですね。

(レポート：広報委員会 本田)

★省エネ家計簿は、コミュニティセンター・図書館など市役所関連施設で入手できます。

7月のオンエア予定

7月24日(月) 12:00~12:45
再放送 19:00~19:45
番組名 情報フラザやお

出演：エコツーリズムAG

FMちゃお 79.2MHz

聞いてね!



第26回 市民環境講座 歴史遺産を守り里山を保全する取り組み

6月17日(土)午後2時から、プリズムホール4階研修室にて、「歴史遺産を守り里山を保全する取り組み」をテーマとした第26回市民環境講座が開催されました。

講師は立命館大学助教授・笹谷康之さんです。

内容は「エコミュージアムとは」「象徴生物の環境まちづくり」あと、実在するエコミュージアムをもとに、展示、活動の様子をお話して頂きました。

- まずエコミュージアムとは、その地域の空間と時間の丸ごと博物館であり、歴史遺産も里山も、使ってこそ価値があるという事です。

歴史を誰の目にもわかりやすく追体験できるという重要な役割をはたしてくれるなら、エコミュージアムとはその地域にとって素晴らしい財産になるのではないかと思います。

エコミュージアムで面白い役割をしてくれるものが象徴種、象徴生物です。

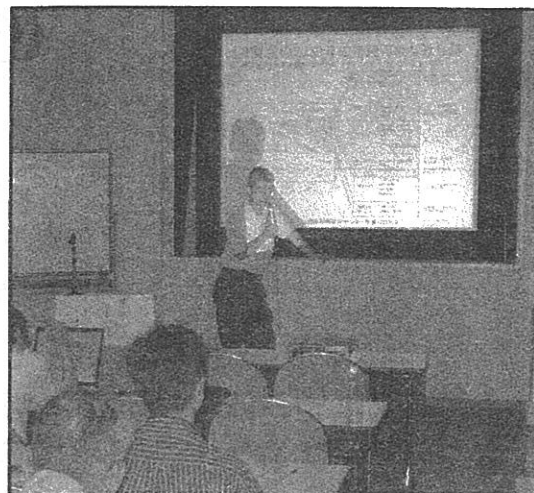
象徴生物とは人々の関心を集めることができ、保全事業を進めるときの社会的な合意を得るのに利用することができる、キャラクター的役割をはたします。

豊岡市ではコウノトリ(コウノトリの郷ミュージアム)、清里のヤマネ(やまねミュージアム)など。

- 現在あるエコミュージアムの事例

いくつかの施設を例にあげて、説明して頂きましたがどの施設もとても魅力的に感じました。

今まで地域で根付いてきた歴史遺産とい



色々な事例に、皆さん興味津々!

うものと、木質バイオマス利用やITを活かした展示等、新しいものの活用。これが重要なのではないのでしょうか。

ミュージアムは、展示し、活動し、保全し、研究する事が楽しいと感じられる事ができる、市民の心の活力に成りえる施設だと思います。

子どもたちが楽しそうにワークショップに参加している姿も印象的でした。

環境アニメイティッドやおは、今年も環境フェスティバルを予定していますが、集客等の観点からも今回の講座は学べるが多かったように感じました。

ある一部の人間が理解し、活動していくものではなく、地域全体、市民で取組んでいくには、何が重要なのか。それは市民にとって愛される施設になる事だと思います。

そして市民に興味を持ち、愛されるミュージアムを創るのは私たちの仕事ではないのでしょうか。

(広報委員会 西村)

環境アニメイティッドやお 情報

<いきいき八尾環境フェスティバル 2006(企画素案)>

6月20日に開催された運営委員会において、今年度の環境イベントの企画素案が検討されました。以下、その概要です。

<p>八尾が大好き いきいき八尾環境フェスティバル2006 甦れひとまちみどりかぜ 一歩前に</p>	
<p>とき：2006年11月11日（土）、12日（日） ところ：大阪経済法科大学</p>	
1日目	11月11日（土）高安山クリーン大作戦
2日目	11月12日（日）高安山保全プロジェクトづくり ニッポンバラタナゴやホタルの再生、里山・溜め池保全 環境カルタの作成 他にも様々な催しがいっぱい！

今回は、昨年度の環境フェスティバルを継続しながら、高安山の保全に焦点を当て、環境問題に取り組む担い手を形成することをめざしてネットワークを拡大することを目標にしています。環境フェスティバルを楽しく成功させたいものです。9月9日(土)には、ワークショップ形式で高安山の保全に必要な取り組みをいろいろな側面から考え検討する会合をもつ予定です。乞うご期待！！

<楽しい環境活動支援金事業>

応募期間 6月20日～7月17日
公開プレゼンテーション 7月22日（土）14:00
 プリズムホール4階研修室

<市民環境講座>

第27回 7月1日（土）、14:00、プリズムホール4階研修室
テーマ 脱温暖化＝省エネライフのすすめ
講師 鈴木 靖文 氏（ひのでやエコライフ研究所）

第28回 8月5日（土）
テーマ 青春の輝き：コロラドの夏－人生観を変えた環境のスゴさ
ディスカバリー・ザ・ウエスト
講師 佐津 憲右 氏（フロンティアコンサルタント）

ホームページ更新中です。
見てね！
<http://www.eco-ani-yao.org/>



<FM ちゃおでの放送予定> ー好評放送中！ー

7月24日（月）12:00～12:45（再放送 19:00～19:45）
エコツーリズム AG による八尾寺内町 400 周年の取組報告